



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年1月25日

上場会社名 **大同特殊鋼株式会社**

（コード番号：5471 東、名証第1部）

（URL <http://www.daido.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 小澤正俊
責任者役職・氏名 総務部長 川崎常次

TEL：（052）201-5112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結（新規）4社（除外）-社 持分法（新規）-社（除外）-社

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第3四半期	315,598 17.6	15,477 93.0	16,183 123.6
16年3月期第3四半期	268,475	8,020	7,239
（参考）16年3月期	367,793	9,616	8,986

	四半期（当期）純利益	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	百万円 %	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	8,272 218.6	19 05	-
16年3月期第3四半期	2,596	5 98	-
（参考）16年3月期	4,201	9 40	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	435,026	140,824	32.4	324 38
16年3月期第3四半期	406,154	130,213	32.1	299 90
（参考）16年3月期	427,393	132,880	31.1	305 77

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	6,276	7,498	10,482	12,744
16年3月期第3四半期	6,142	14,272	4,865	10,929
（参考）16年3月期	10,188	16,008	15,760	23,927

【参考】平成17年3月期第3四半期の単独業績概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	186,978	5,591	6,101	3,071
16年3月期第3四半期	155,884	2,822	2,448	1,719
（参考）16年3月期	213,844	2,802	2,364	3,048

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当連結会計年度の第3四半期（平成16年4月1日から平成16年12月31日まで）におけるわが国経済は、輸出や情報技術（IT）関連の生産面に弱めの動きがみられるものの、全体としては緩やかな回復を続けております。

特殊鋼業界の主要需要産業である自動車の国内販売は、前年同期比0.8%の減少となりましたが、海外向けについては、米国・アジア向けを中心にKDセットが好調に推移し、総生産台数は前年同期比7.7%の増加となりました。こうした自動車生産の動きを受け、全国特殊鋼生産量（熱間圧延鋼材ベース）は1,473万9千トンと前年同期比4.9%の増加となりました。

このように受注環境が好転する中、当第3四半期の当社グループの売上高は3,155億98百万円と前年同期比471億23百万円の増加（前年同期比+17.6%）となりました。利益面では、鉄スクラップをはじめ、ニッケル・モリブデン等の原材料価格の高騰が引き続き収益を圧迫しましたが、販売価格は正とコスト削減の徹底を積極的に図った結果、経常利益は、161億83百万円と前年同期比89億44百万円の増加、四半期純利益は、82億72百万円と前年同期比56億75百万円の増加となりました。

セグメント（部門）別の状況は、以下のとおりです。

特殊鋼鋼材

特殊鋼の主要需要先である自動車産業の動向については、北米・アジア地域等の好調を受けたKDセットの伸長と産業機械等の需要拡大により、特殊鋼鋼材の国内向け売上数量は前年同期比4.3%の増加となりました。輸出向けについては減速しつつある中、アジア向けの需要が旺盛であったことにより、売上数量は前年同期比1.0%の増加となりました。この結果、当部門の売上高は1,710億53百万円と前年同期比17.9%増加しました。価格改善活動については、原材料市況が不透明な中、安定的な製品供給を実現するために、適正価格に向けた活動および不採算品種の見直しを実施してきました。今後はさらにモリブデン高騰に対応した値上げも実施していきます。受注内容改善については、高付加価値製品であるHDD（ハードディスクドライブ）用ステンレス、バルブ鋼等のNo.1製品についての拡販を行ってきました。今後も競争力のある製品の拡大を目指した営業活動を行ってまいります。

エレクトロニクス材料

デジタル家電の需要増を受け好調に推移してきた受注がここにきて鈍化しつつあり、特に高合金を主体とする帯鋼製品については、客先在庫調整等による実需減がありました。一方、ニッケル原料やコバルト原料の高騰を売価ヘスライドさせたため、ICリードフレーム用ニッケル合金や薄膜材料については売上増となりました。この結果、当部門の売上高は384億95百万円と前年同期比22.2%増加しました。

自動車・産業機械部品

自動車関連では、特に輸出向けトラックの需要が堅調に推移し、投資設備の増産効果も発現しました。産業機械部品関連では民間設備投資の回復といった増量要因に加え価格改善効果が大きく寄与しました。さらに、事業拡大を目指しておりますターボチャージャー向け精密鑄造部品についても受注が大幅に伸長しました。この結果、当部門の売上高は685億11百万円と前年同期比12.8%増加しました。

エンジニアリング

都市ごみ焼却灰溶融炉等の環境製品については横這いであったものの、工業炉製品については、国内の自動車・IT関連の需要増を受け、熱処理炉および真空炉を中心に受注が大幅に増加しました。この結果、当部門の売上高は203億13百万円と前年同期比22.2%増加しました。

新素材

チタン製品は、輸出向けが医療用主体に大幅受注増となりました。粉末製品は、自動車向焼結用粉末が好調に推移しました。この結果、当部門の売上高は58億15百万円と前年同期比43.9%増加しました。

流通・サービス

当部門の売上高は114億9百万円と前年同期比8.9%増加しました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の現金及び現金同等物は、前期末比111億83百万円減少し、127億44百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

販売価格是正を主とした売上増により、税金等調整前四半期純利益は大幅に増加しましたが、それに伴う運転資金増加の影響もあり、営業活動による収入は前年同期比1億33百万円増加の62億76百万円にとどまりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得減少、売却収入増加および投資有価証券の取得減少等により、投資活動による支出は前年同期比67億73百万円減少し、74億98百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による支出は前年同期比153億48百万円増加の104億82百万円となりました。

主な支出として転換社債を363億93百万円償還しましたが、現金及び現金同等物の圧縮111億83百万円、借入金およびコマーシャルペーパーによる収入272億84百万円等で充当しました。

[参考]

平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	423,000	20,000	10,000

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 23円03銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、第3四半期の業績が概ね当初予想どおり推移しているため、平成16年10月28日の中間決算発表時の業績予想から変更はありません。

（注）上記の予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提、仮定に基づいております。今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますのでご了解下さい。

1. 連結財務諸表等

(1) セグメント別売上高

(単位:百万円)

期 別 セグメント別	当第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前第3四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	増 減	前連結会計年度 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
特殊鋼鋼材	171,053	145,115	25,937	197,494
エレクトロニクス材料	38,495	31,504	6,990	42,978
自動車部品・ 産業機械部品	68,511	60,713	7,798	82,701
エンジニアリング	20,313	16,622	3,690	25,029
新 素 材	5,815	4,041	1,774	5,834
流通・サービス	11,409	10,478	931	13,755
計	315,598	268,475	47,123	367,793

(2) 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	増 減	前連結会計年度
	(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
売 上 高	315,598	268,475	47,123	367,793
売 上 原 価	264,504	226,115	38,388	311,835
販売費及び一般管理費	35,616	34,339	1,276	46,340
営 業 利 益	15,477	8,020	7,457	9,616
営 業 外 収 益				
受取利息及び配当金	640	400	240	677
持分法による投資利益	1,611	741	870	1,260
そ の 他	998	721	276	1,084
計	3,250	1,863	1,387	3,023
営 業 外 費 用				
支 払 利 息	1,576	1,468	107	1,987
そ の 他	967	1,175	207	1,665
計	2,544	2,644	100	3,652
経 常 利 益	16,183	7,239	8,944	8,986
特 別 利 益				
固定資産売却益	447	148	298	2,208
投資有価証券売却益	354	844	489	1,979
貸倒引当金戻入額	211		211	
国庫補助金		144	144	
そ の 他	7	6	1	391
計	1,021	1,143	122	4,579
特 別 損 失				
特別退職金	1,795	1,623	172	2,103
固定資産廃売却損	1,783		1,783	
投資有価証券評価損	20	76	55	92
事業再構築に伴う損失		367	367	659
貸倒引当金繰入額		12	12	65
そ の 他	282	179	102	468
計	3,882	2,259	1,622	3,389
税金等調整前四半期 (当期)純利益	13,322	6,122	7,199	10,177
法人税、住民税及び事業税	3,519	1,936	1,583	2,671
法人税等調整額	72	793	866	2,314
少数株主利益	1,602	795	807	989
四半期(当期)純利益	8,272	2,596	5,675	4,201

(3) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成16年3月31日現在)	増 減	前第3四半期 (平成15年12月31日現在)
(資産の部)	[435,026]	[427,393]	[7,632]	[406,154]
流動資産	215,728	206,185	9,542	183,515
現金及び預金	13,285	24,205	10,920	11,312
受取手形及び売掛金	115,736	106,334	9,401	98,775
有価証券	2	2		2
棚卸資産	78,594	69,093	9,501	68,079
繰延税金資産	2,329	2,870	541	2,188
その他	6,563	4,423	2,140	3,725
貸倒引当金	782	743	38	567
固定資産	219,297	221,208	1,910	222,638
有形固定資産	(153,108)	(158,698)	(5,590)	(160,292)
建物及び構築物	48,005	48,812	807	46,691
機械装置及び運搬具	69,323	70,986	1,662	71,625
土地	31,008	32,802	1,794	33,233
建設仮勘定	1,857	3,288	1,431	5,968
その他	2,914	2,808	105	2,772
無形固定資産	(800)	(776)	(24)	(838)
投資その他の資産	(65,388)	(61,733)	(3,655)	(61,507)
投資有価証券	54,036	52,517	1,518	51,687
長期貸付金	352	512	160	1,382
繰延税金資産	1,074	1,081	7	3,376
その他	10,875	9,381	1,493	7,669
貸倒引当金	949	1,759	810	2,607
資産合計	435,026	427,393	7,632	406,154

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成16年3月31日現在)	増 減	前第3四半期 (平成15年12月31日現在)
(負債の部)	[280,744]	[283,388]	[2,644]	[265,034]
流動負債	<u>175,253</u>	<u>188,872</u>	<u>13,619</u>	<u>187,804</u>
支払手形及び買掛金	79,280	75,152	4,128	68,944
短期借入金	64,043	62,851	1,192	64,669
一年内償還の社債		36,393	36,393	36,393
未払法人税等	2,617	1,833	784	1,081
賞与引当金	2,702	4,984	2,282	2,336
その他	26,608	7,658	18,950	14,379
固定負債	<u>105,490</u>	<u>94,516</u>	<u>10,974</u>	<u>77,230</u>
社 債	23,850	23,850		13,850
長期借入金	66,424	54,757	11,666	47,875
繰延税金負債	3,972	2,390	1,581	1,710
再評価に係る繰延税金負債	1,694	3,349	1,654	3,377
退職給付引当金	4,540	5,023	482	5,341
連結調整勘定	116	170	54	196
その他	4,893	4,974	81	4,879
(少数株主持分)	[13,457]	[11,124]	[2,332]	[10,906]
少数株主持分	<u>13,457</u>	<u>11,124</u>	<u>2,332</u>	<u>10,906</u>
(資本の部)	[140,824]	[132,880]	[7,944]	[130,213]
資 本 金	<u>37,172</u>	<u>37,172</u>		<u>37,172</u>
資本剰余金	<u>28,539</u>	<u>28,535</u>	<u>4</u>	<u>28,534</u>
利益剰余金	<u>65,526</u>	<u>55,874</u>	<u>9,652</u>	<u>54,270</u>
土地再評価差額金	<u>1,356</u>	<u>3,642</u>	<u>2,285</u>	<u>3,615</u>
その他有価証券評価差額金	<u>8,633</u>	<u>7,886</u>	<u>747</u>	<u>6,776</u>
為替換算調整勘定	<u>337</u>	<u>179</u>	<u>158</u>	<u>108</u>
自己株式	<u>66</u>	<u>50</u>	<u>16</u>	<u>47</u>
負債、少数株主持分及び資本合計	435,026	427,393	7,632	406,154

(4) 連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期	前連結会計年度	増 減	前第3四半期
	(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)		(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	28,535	28,534	0	28,534
資本剰余金増加高	4	0	3	0
自己株式処分差益	4	0	3	0
資本剰余金期末残高	28,539	28,535	4	28,534
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	55,874	52,138	3,735	52,138
利益剰余金増加高	11,040	4,225	6,814	2,619
四半期(当期)純利益	8,272	4,201	4,071	2,596
連結子会社増加に伴う増加高	482		482	
土地再評価差額金取崩額	2,285	24	2,261	22
利益剰余金減少高	1,387	489	897	486
配 当 金	1,302	434	868	434
役 員 賞 与	84	55	29	52
利益剰余金期末残高	65,526	55,874	9,652	54,270

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
	(自平成16年4月1日) (至平成16年12月31日)	(自平成15年4月1日) (至平成15年12月31日)	(自平成15年4月1日) (至平成16年3月31日)
[営業活動によるキャッシュ・フロー]			
税金等調整前四半期(当期)純利益	13,322	6,122	10,177
減価償却費	12,280	12,280	16,614
貸倒引当金の増減額(減少:)	742	96	46
賞与引当金の増減額(減少:)	2,287	183	2,831
退職給付引当金の増減額(減少:)	482	398	716
受取利息及び受取配当金	640	400	677
支払利息	1,576	1,468	1,987
為替差損益(差益:)	80	41	230
連結調整勘定償却額	38	77	103
持分法による投資損益(利益:)	1,611	741	1,260
投資有価証券等売却損益(売却益:)	354	775	1,924
投資有価証券等評価損	42	91	131
有形固定資産売却損益(売却益:)	1,267	14	1,950
有形固定資産除却損	777	725	1,431
売上債権の増減額(増加:)	7,822	3,471	4,121
棚卸資産の増減額(増加:)	8,219	7,308	8,350
仕入債務の増減額(減少:)	2,896	2,083	4,171
その他の増減額	25	3,093	4,489
小 計	10,069	9,425	14,026
利息及び配当金の受取額	773	512	780
利息の支払額	1,486	1,230	1,893
法人税等の支払額	3,080	2,565	2,725
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,276	6,142	10,188
[投資活動によるキャッシュ・フロー]			
定期預金の預入による支出	274	15	0
定期預金の払戻による収入	10	102	192
有価証券の売却による収入	-	85	85
有形固定資産の取得による支出	7,836	11,327	16,674
有形固定資産の売却による収入	1,294	204	2,093
投資有価証券の取得による支出	94	4,270	4,195
投資有価証券の売却による収入	570	1,457	3,087
貸付けによる支出	133	1,012	1,068
貸付金の回収による収入	256	1,042	1,154
その他の収入又は支出	1,292	539	682
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,498	14,272	16,008
[財務活動によるキャッシュ・フロー]			
短期借入金の純増減額(減少:)	79	310	985
マージナル・パ-の純増減額(減少:)	15,000	3,000	7,000
長期借入れによる収入	17,962	3,000	10,450
長期借入金の返済による支出	5,757	3,846	5,533
社債の発行による収入	-	10,000	20,000
社債の償還による支出	36,393	400	400
配当金の支払額	1,125	337	439
少数株主への配当金の支払額	234	235	323
その他の収入又は支出	14	4	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,482	4,865	15,760
現金及び現金同等物に係る換算差額	61	87	293
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	11,767	3,351	9,646
現金及び現金同等物の期首残高	23,927	14,280	14,280
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	492	-	-
連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	91	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	12,744	10,929	23,927

2. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	電子材料	自動車部品・産業機械部品	エンジニアリング	新素材	流通・サービス	計	消去または全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	171,053	38,495	68,511	20,313	5,815	11,409	315,598	-	315,598
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	17,634	623	13,404	463	631	7,218	39,976	(39,976)	-
計	188,687	39,119	81,915	20,777	6,447	18,628	355,574	(39,976)	315,598
営業費用	181,373	37,849	76,925	20,561	5,847	17,537	340,094	(39,974)	300,120
営業利益	7,314	1,269	4,989	215	600	1,090	15,480	2	15,477

前第3四半期(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	電子材料	自動車部品・産業機械部品	エンジニアリング	新素材	流通・サービス	計	消去または全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	145,115	31,504	60,713	16,622	4,041	10,478	268,475	-	268,475
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	15,348	685	12,091	424	896	7,473	36,920	(36,920)	-
計	160,463	32,189	72,804	17,046	4,937	17,952	305,395	(36,920)	268,475
営業費用	155,776	32,113	70,643	17,137	4,685	17,019	297,376	(36,921)	260,454
営業利益	4,687	76	2,161	90	251	932	8,018	1	8,020

前連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	特殊鋼	電子材料	自動車部品・産業機械部品	エンジニアリング	新素材	流通・サービス	計	消去または全社	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	197,494	42,978	82,701	25,029	5,834	13,755	367,793	-	367,793
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	20,506	873	16,157	601	1,050	9,775	48,963	(48,963)	-
計	218,001	43,851	98,858	25,630	6,884	23,530	416,757	(48,963)	367,793
営業費用	212,803	44,224	95,777	25,316	6,429	22,592	407,143	(48,966)	358,176
営業利益	5,198	372	3,081	314	454	937	9,613	2	9,616

(注) 1. 事業区分の方法

当社企業グループの事業区分の方法は、事業内容別に6部門にセグメンテーションしております。

2. 各区分に属する主要な事業内容

事業区分	主要な事業内容
特殊鋼鋼材	・自動車、産業機械および電気機械向け部品材料、建設用材料、溶接用材料 ・特殊鋼鋼材加工、流通 ・原材料販売 ・運輸、物流
エレクトロニクス材料	・高合金製品、電気・電子部品用材料、磁材製品（OA・FA用ター、自動車用メーター、計測機器用部品等）
自動車部品・産業機械部品	・型鍛造品、熱間精密鍛造品および鋼機製品（自動車、ヘリコプター向け部品等） ・自由鍛造品（船舶・産業機械・電機・鉄鋼・化工機・石油掘削用部品、宇宙・航空機用部品等） ・鋳鋼品（鉄道用マシナール、自動車・産業機械・電機・各種炉用部品、高級鋳鋼品等） ・精密鋳造品（自動車・産業機械・電機・通信機器用部品、バルブヘッド等） ・製材用帯鋸 ・エンジンバルブ ・スプリングワッシャー、薄板バネ、圧縮機器、油圧機器、工作機械部品
エンジニアリング	・鉄鋼設備、各種工業炉ならびにその付帯設備、環境関連設備（排水・排ガス・廃棄物等の処理設備）、工作機械等 ・機械設備の保守管理
新素材	・粉末製品、特殊材料製品、形状記憶合金他 ・開発製品
流通・サービス	・グループ会社製品の販売、福利厚生サービス、不動産・保険事業 ・ゴルフ場経営 ・分析事業、ソト外販事業

(2) 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の合計に占める「本邦」の割合が、いずれも90%を超えているため、開示を省略しております。

(3) 海外売上高

当第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	北米	アジア	その他	計
海外売上高	7,626	22,068	3,252	32,946
連結売上高	-	-	-	315,598
連結売上高に占める海外売上高の割合	2.4%	7.0%	1.0%	10.4%

前第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	北米	アジア	その他	計
海外売上高	6,815	23,720	3,649	34,185
連結売上高	-	-	-	268,475
連結売上高に占める海外売上高の割合	2.5%	8.8%	1.4%	12.7%

前連結会計年度（自平成15年4月1日 至平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	北米	アジア	その他	計
海外売上高	8,806	29,389	3,752	41,948
連結売上高	-	-	-	367,793
連結売上高に占める海外売上高の割合	2.4%	8.0%	1.0%	11.4%

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米.....アメリカ、カナダ

(2) アジア.....台湾、韓国、タイ、マレーシア、中国ほか

(3) その他の地域.....イタリア、イギリス、ドイツほか

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。